

滝沢第二中学校科学技術部「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト」 最終審査会進出決定について

岩手県立大学いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンターでは、7月31日～8月3日の4日間、滝沢第二中学校科学技術部を対象に「Ruby プログラミング教室」を開催しましたが、「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2019 in Mitaka」のゲーム部門において、同部が応募した4作品が一次審査を通過し、12月7日（土）に行なわれる最終審査会に進出することが決定しましたので、お知らせします。

なお、滝沢第二中学校科学技術部は、平成26年度から「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト」U-15（アンダー15）の部において、3年連続最優秀賞を受賞しており、今年度も同コンテストのゲーム部門において、最優秀賞受賞を目指していますので、取材及びその後の報道についてよろしくお願ひします。

記

- 大会名：中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2019 in Mitaka
- 主催：中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト実行委員会
- 最終審査：令和元年12月7日（土） 12：00～17：00
- 会場：三鷹産業プラザ7階（東京都三鷹市下連雀3-38-4）
- 一次通過作品数：応募総数103作品のうち、ゲーム部門7作品、クリエイティブ部門4作品
- 最終審査作品：

◆作品名：もじつみ

制作者：滝沢第二中学校科学技術部 チーム「ワード」

内容：制限時間内に文字を並び替えて名詞（単語）を作り、つなげて得点を稼いでいくゲーム。

◆作品名：OTOZUMU(オトズム)

制作者：滝沢第二中学校科学技術部 チーム「音(リズム)」

内容：リズムに合わせてキーを押し、敵を倒す、音とリズムを融合させたゲーム。3段階のレベルあり。

◆作品名：TOWER of GRIME REAPER

制作者：滝沢第二中学校科学技術部 チーム「ゴースト」

内容：ギミックを動かしたりしながら迷路を脱出するゲーム。自分で新しいマップを作成でき、既存のマップも改造できるのが特徴。

◆作品名：棒の冒険

制作者：滝沢第二中学校科学技術部 チーム「インディ」

内容：味のある「棒」を操作し、地下にある宝を取りに行くゲーム。5段階のレベルあり。

7 過去の成績（以下、受賞年度、賞）

- 平成26年度 最優秀賞受賞
- 平成27年度 最優秀賞、優秀賞（1作品）受賞
- 平成28年度 最優秀賞、優秀賞（1作品）、審査員特別賞（3作品）受賞
- 平成29年度 審査員特別賞（1作品）受賞
- 平成30年度 審査員特別賞（3作品）、Matz賞（1作品）受賞

8 今後の予定：

最終審査会でのプレゼンリハーサルを、12月5日（木）16時00分から岩手県立大学地域連携棟2Fシステム実習室で開催予定。

【本件に関する問合せ先】 研究・地域連携室 今淵・^{わせき}上関（TEL 019-694-3330）

URL：<https://www.ruby-procon.net/>（中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト ホームページ）